



自衛隊新潟地方協力本部

ブルーインパルス隊長特別講演会



新潟地本（本部長 1陸佐 小段雄三）は1月17日（土）、美咲合同庁舎1号館（新潟市）にて行われた第11飛行隊長（2空佐 江尻卓）による特別講演会を支援した。

聴講者を事前に募集したところ、間近で隊長の話聞くことができるまたとない機会ということもあって、県内外から200名を超す申し込みがあり、ブルーインパルスの人気の高さが伺えた。

特別講演会は「困難な任務を乗り越えるために」という演題で行われ、江尻隊長の自己紹介に始まりブルーインパルスの任務や役割、機体の特徴や操作方法など丁寧に分かりやすく説明され、来場者は普段聞くことができない貴重な話の数々に興味深そうに目を輝かせていた。また、普段の訓練で気をつけている点など安全上の観点や、チームワークを保つ秘訣も披露されると来場者はうなずいたりメモを取る姿も見られた。

質疑応答では、スモークを噴射する際の指の動きをみんなやってみようという声があった。一連の動作を教わり参加者全員で江尻隊長の号令の下、ブルーインパルスの一員になりきってスモーク噴射の動作をすると、会場は盛り上がり、大きな拍手が沸き起こった。

特別講演会終了後には希望者約150人に対しサイン会が行われ、江尻隊長が一人一人丁寧に応じ、参加者から「いつも応援しています」「体に気を付けて頑張ってください」「わたしの町にも来てください」と激励の言葉を掛けられていた。また講演会を聴講した参加者は「非常にわかりやすく為になるお話でした。」「今まで以上にブルーインパルスのことを知れてとても有意義な時間を過ごせました。」と感想を語った。

新潟地本は「今後も様々なイベントを通じ、自衛隊に対する理解を深めていきたい。」としている。

